

ごあいさつ

皆さんこんにちは。生まれも育ちも飯能市柳町、飯能市議会一期目の武田一宏（42歳）です。
飯能市議会議員となり早いもので約4年が経ちました。日頃より武田一宏の政治活動並びに後援会活動にご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。

思えばこの4年間は毎日が勉強の日々であり、特に3～4年目は飯能市議会副議長の職をお預かりするなど、大変貴重な経験を積ませていただきました。

2021年4月の当選以来、私が変わらず心がけ実践してきた事は、常に市民目線で皆様と共に活動をしながらか地域の課題に向き合うという事でした。おかげさまで議員活動と平衡して沢山の地域行事に参画をさせていただきました、多くの皆様と交流をする傍ら、その場その場でさまざまな課題やご意見を頂戴することができました。頂戴したご意見は市役所担当課への折衝や、国、県、所管部署等への橋渡しをする他、市全体に関わる大きな課題に関しては一般質問にて取り上げ、豊かな市民生活を前進させることができたのではないかと考えております。

勿論、頂戴した要望やご意見には直ぐに達成できたもの、困難でお待たせをしてしまっているもの様々ありますが、私の活動理念の通りこれまでの凡例にとらわれず、様々な角度から解決に向けた提案をして参りますので、引き続きご理解賜りますようよろしくお願いいたします。

飯能市議会議員 副議長 武田 一宏

飯能市議会副議長として

2023年・24年は飯能市議会副議長として議場の秩序を保つべく議会の事務処理をするほか、飯能市議会の代表として年間を通じて市県外の行事に赴き、様々な交流を行ってまいりました。



友好都市高萩市との交流



2年間副議長を勤めました

議会での主な役職

- 2021年 総務教育委員会 副委員長
広報委員会 副委員長
- 2022年 総務教育委員会 副委員長
広報委員会 委員長
広域飯能斎場組合議会 議会運営委員長
- 2023年 飯能市議会副議長
- 2024年 飯能市議会副議長

プロフィール

- 氏名: 武田一宏
- 生年月日: 昭和57年8月8日 42歳
- 家族: 妻 一男一女 4人家族
- 学歴: 飯能市立富士見小学校卒業
私立日本大学付属豊山中学校卒業
私立日本大学付属豊山高等学校卒業
日本大学経済学部産業経営学科卒業

経歴
2003～現在 イベント運営スタッフ・ディレクター（現在も稼働中）
2009年～2021年 株式会社タケショウ 代表取締役
2013年～現在 飯能消防団 第一分団 団員
2015年～2020年 埼玉県議会議員 内沼博史議員 秘書
2019年 飯能富士見小学校 PTA会長
2020年 （公社）飯能青年会議所第47代理事長
2022年～現在 前田自治会 自主防災責任者
2023年～現在 前田自治会副会長
2024年～現在 飯能市立飯能第一中学校 PTA副会長
2024年 飯能商工会議所青年部 政策提言委員会 委員長
他現所属
所沢法人会青年部 入間基地同友会青年部
協同組合飯能中央通り商店街 他多数



市政報告会開催のお知らせ

日時：2025年4月13日（日）14:00～ 会場：丸広百貨店飯能店 7階 ホール

武田一宏後援会事務所

TEL:090-8312-5731 FAX:042-972-5561

〒357-0035
埼玉県飯能市柳町5-15武田ミシン商会2F
飯能まちなかワークスペース内

MAIL takedakazuhirokouenkai@gmail.com

討議資料

飯能市議会 副議長（1期目）

武田一宏 活動報告

発行 武田一宏後援会



武田かずひろ

飯能市議会議員（副議長）

働き盛り
42歳

今こそ！『まず地域、まず暮らし』
飯能ファーストのまちづくり！

ホームページ



公式LINE



写真：飯能河原において活動の様子

<https://www.takeda-kouenkai.com>



「まず地域、まず暮らし」

活動アラカルト 一般質問一部抜粋

登壇可能な全ての議会で一般質問を行いました！

飯能市議会では規定により議長・副議長・監査役は一般質問を行うことができません。
一般質問を行うことができたのは 2021 年 2022 年の 2 年間となります。

一般質問で取り上げた6つのポイント！！

教育

- ・オンライン授業の質の向上を
- ・生徒に配布されたタブレットの活用法について
- ・中止となった催し等の代替えについて

ICT の利活用

- ・子を持つ保護者の ICT リテラシー向上について
- ・ICT 活用した高齢者見守りシステム導入について
- ・統合型 GIS 導入の利活用について
- ・公衆無線 LAN (Hanno Free ™ Wi-Fi) の強化を

暮らし 防犯・防災

- ・コロナ禍で自主防災組織の活動について 避難場所のインターネット環境について
- ・犯罪被害者支援について
- ・結婚支援について
- ・児童の見守りについて
- ・特殊詐欺や消費者被害防止の取り組みについて

都市開発

- ・元加治駅南口開設について
- ・久下六道拡幅工事について
- ・第2区をはじめとする市街化調整区域や山間地域の過疎化防止について

企業誘致

- ・企業誘致の今後の展望について
- ・サテライトオフィス促進事業の成果は
- ・飯能市と民間企業との連携協定について

地域振興 プランニング

- ・中心市街地の活性化について
- ・飯能河原の利活用、火気有料化事業について
- ・アニメ ヤマノススメを用いた観光振興を
- ・飯能市を SDGs モデル都市に
- ・ツーデーマーチ等、市主催事業と地域の連携強化について
- ・ムーミンライセンスの活用方法について



ネクストはんのう
武田 一宏 議員

会派『ネクスト飯能』の活動記録

関田直子議員と共に、通算 15 回の活動報告会やまちづくりシンポジウムを開催するほか、2023・24 年は毎月第三日曜日に飯能市政の『今』がわかる展示会と題し、市政の資料を展示する催しを開催。自身の活動報告と合わせて延べ 1,000 人以上のご来場をいただきました。

ご来場
動員のべ
1,000人
以上



地域子どもたちとの
学校に関する意見交換会



市内全域で報告会を実施



駅頭での活動



飯能市政の『今』がわかる
展示会の様子

武田かずひろの地域活動記録

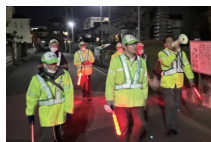
様々な地域の団体に所属をし、第一線で活動しております。また、年間 200 件以上の催しに参加をして地域の方々とたくさんの交流を図らせていただきました。



中央通り商店街店舗として



飯能消防団第一分団団員として



自治会での地域の
見守り活動



自治会理事として



自主防災会担当として



富士見小学校
飯能第一中学校での PTA 活動

年間
催し参加数
200件
以上



台湾政府招聘事業
「2023 年日本青年台湾研修」に抜擢



りそなグループ
キッズマネーアカデミーでの卓話

4つの武田のビジョン

飯能のこれから



“飯能ファースト”のまちづくり 2025 飯能市の持つ力を最大限発揮し、 強い飯能市をつくる

“飯能ファースト”とは… 飯能市民だけでなく、市内企業・歴史・文化・自然など
飯能市に有する全てのものを最優先に考えること



飯能市の自主財源確保

市の公有財産の有効活用による、自主財源の確保を目指す

飯能市の財政力指数は全国平均を上回ってはいるものの、埼玉県内において決して高くはありません。まずは財源の確保、そのうえで、住民サービスにしっかりと還元させる事が重要であると考えます。税源の新規開拓や税収の拡大、不要な支出の削減は早急に行い、これまで以上に自主性の高い財源を確保すべきです。

- ・徹底した企業誘致及び立地企業の流出防止
- ・公有財産や遊休施設、未利用地の有効活用や処分
- ・企業版ふるさと納税、公共施設等のネーミングライツ、広告収入の強化
- ・民間資本を導入しての公民連携運営



安心便利で住みやすいまち

ICTの利活用による市民福祉の増進

- ・効率的かつ良質な公共サービスが実施できているかの総点検
- ・デジタル推進による行政手続きの簡略化
- ・災害時や観光客が使用可能な公衆無線 LAN の強化
- ・民間活力を生かしより質の高い行政サービスの提供



安心して働くことができ、稼げる地域づくり

公民連携による誰もが働きやすいまちづくり

- ・ハローワークや自身の活動報告会と併せて商工会議所等と連携をした立地企業の人材不足の解消及び 就職先の斡旋強化
- ・新規開業支援および伴走型支援の強化
- ・観光客を呼び込む為の施策の拡充
- ・商店街および中心市街地の空き店舗の利活用



安心して子育てができる環境づくり

自己肯定感の高い子どもたちを増やす

- ・子どもたちを犯罪や事故から守る体制整備
- ・スマホ、ネット依存他、各種依存症から子どもを守る取り組み
- ・金融教育の更なる強化
- ・子どもたちがこれまでと変わらず部活動に励むことができる体制づくり

➡ 政策および目指す地域ビジョンの詳細はホームページをご覧ください

飯能 武田かずひろ

